



鹿田小だより



元気いっぱい 勉強こつこつ 親切ハートの
岡山市立鹿田小学校



令和3年度 第8号 7月1日



暑くなってきました！



今日から7月、暑くなってきました。湿度が高く蒸し暑い日も多いですね。今年の夏至は6月21日でした。暦の上では秋分の日である9月23日まで夏が続きます。北半球にある日本では夏至の日に太陽の高さが最も高くなり、昼の長さも一番長くなります。夏至を過ぎた今は、少しずつ太陽の高さが低くなり、昼の長さも短くなっているはずですが、暑さはこれからが本番です。夏至に関する疑問の一つに「夏至が一年の最も暑い日でないのはなぜか？」ということがあります。調べてみると、夏至の時、多くの太陽のエネルギーを受け取りますが、地球は暖まるのに少し時間がかかるため、気温の上がるのは少し遅れて、7月から8月にかけて暑くなるのだそうです。理屈ではわかりますが、昼の長さが短くなるとともに、このまま気温が下がっていけばいいのと思ってしまう。1学期終業式まであと19日。マスクを着ける生活は続きますが、熱中症に気を付けて元気に過ごしてほしいです。

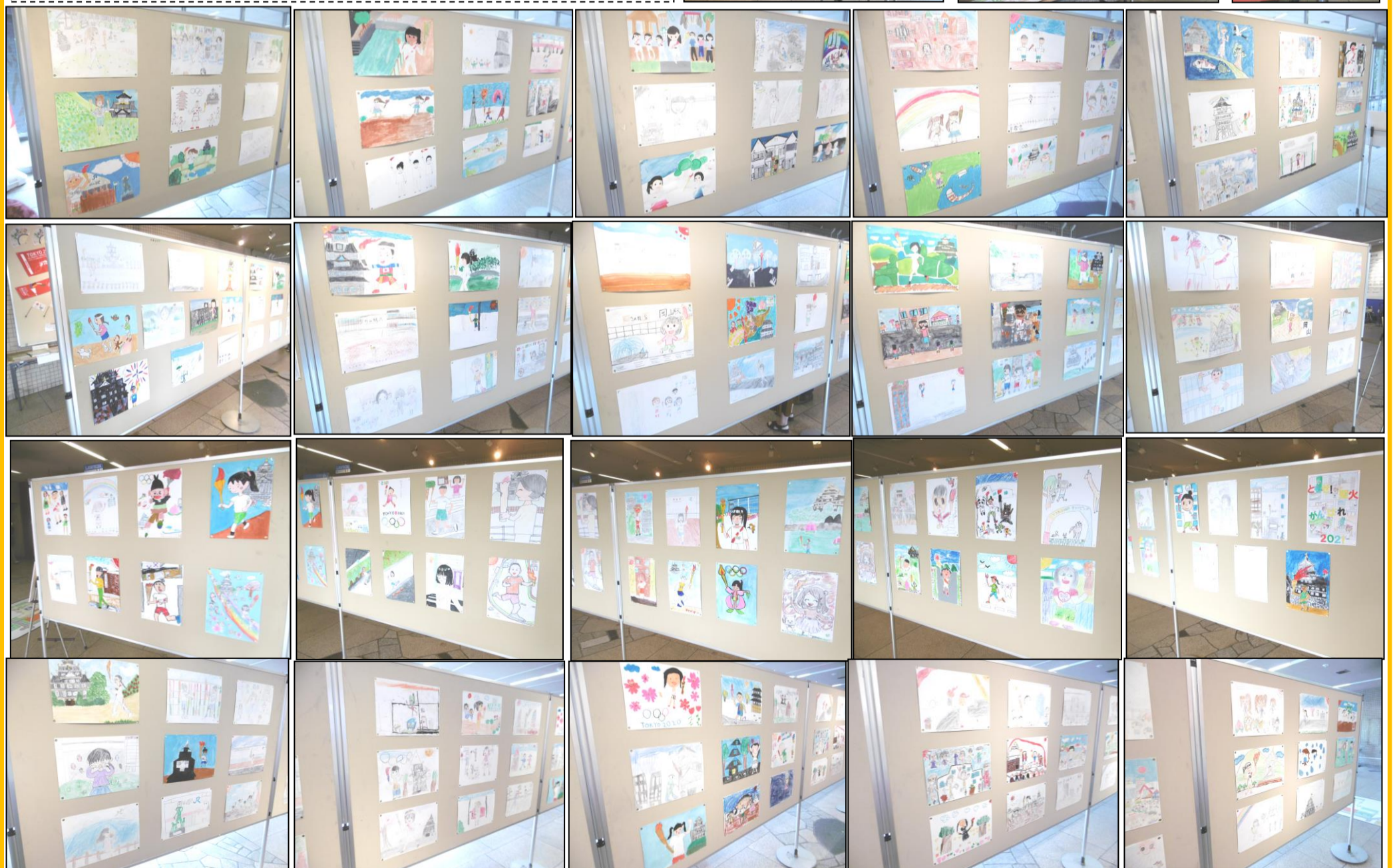
鹿田小学校に聖火トーチがやってきた！ 6月28日(月)

5月19日に岡山城で行われた、聖火の「トーチキス」に参加された名木田庸平さんが、聖火トーチを持って来校されました。これは、本校の保護者の方にご尽力いただき実現したものです。名木田さんには児童朝会に登場していただき、「聖火リレーランナーに応募した理由」や「参加した感想」などをお話いただきました。また、鹿田小学校の子どもたちに、『私は聖火リレーをするときに、「みんなが人にやさしくなれる世の中になってほしい。」という願いを込めました。みんなも、友達や家族、地域の人にやさしくできる人であってほしいです。』というメッセージもいただきました。聖火トーチは1週間お借りできたので、各クラスに回して、見たり触ったりすることができました。とても貴重な体験ができました。名木田さん、ありがとうございました。(各クラスでの様子は「鹿田小だより」第9号でお知らせします。)



聖火トーチを持って走る自分を描きました。

5月19日に岡山市役所で行われるはずだった聖火リレー出発式に向けて、鹿田小学校の子どもたち175人が絵を描きました。絵のテーマは「聖火トーチをもって岡山の町を走る私」です。残念ながら出発式は中止になりましたが、6月23日～25日の間、岡山市役所に展示されました。岡山駅や岡山城、鹿田小学校などをバックに子どもたちが走っている姿は、見ていて心が躍りました。1学期末まで、校内にも展示しています。



紙面の都合で「校長のひとりごと」は今回お休みです。次回は「夏休みの思い出」パート3を掲載する予定です。